

□ 次の各問いに答えなさい。

(一) 次の各文には、それぞれ漢字の誤りがあります。誤っている漢字を抜き出し、正しい漢字を答えなさい。

- (1) さめてしまった昼ひるごはんを暖める。
- (2) 今年始めての旅行は三月にする予定だ。
- (3) 毎年、税金を収める。
- (4) 休み時間が伸びてうれしい。

(二) 「目」ということばが、次の文とほぼ同じ意味で使われたものを、後のア～エの中から選んで、記号で答えなさい。

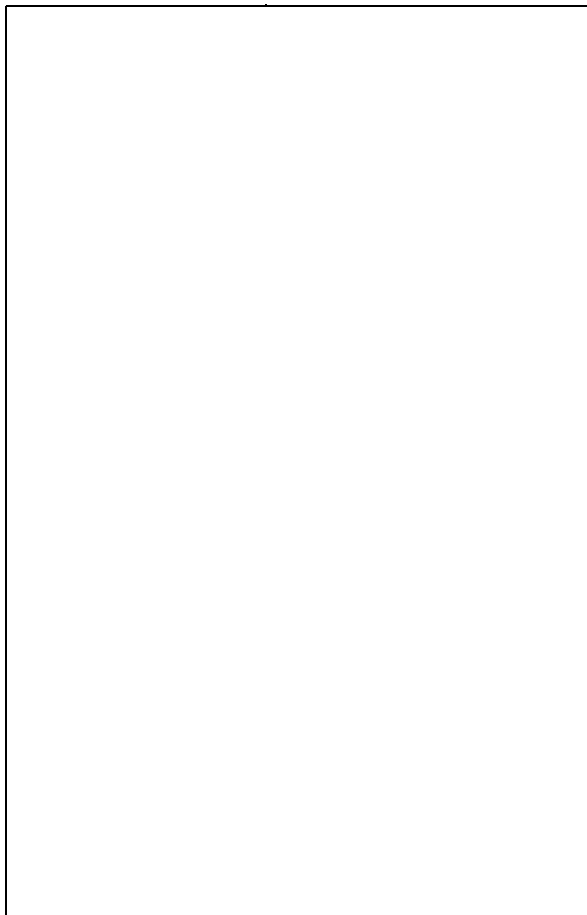
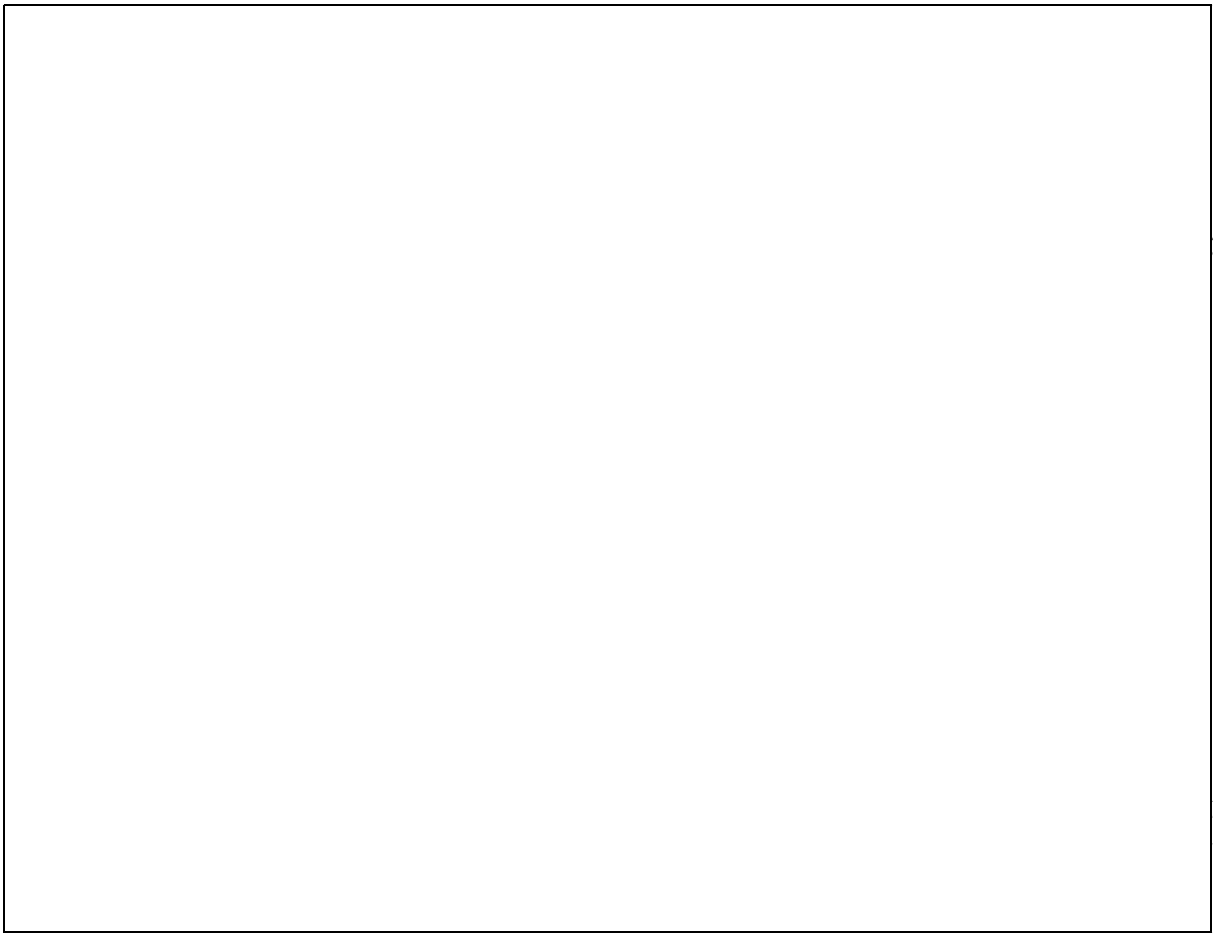
目めがこえた客が作品をほめてくれたのはうれしい。

- ア 細かいところまで目めが届く。
- イ この品物を選ぶとお目めが高い。
- ウ 優勝できる目めがない。
- エ つい欲しいものに目めが行く。

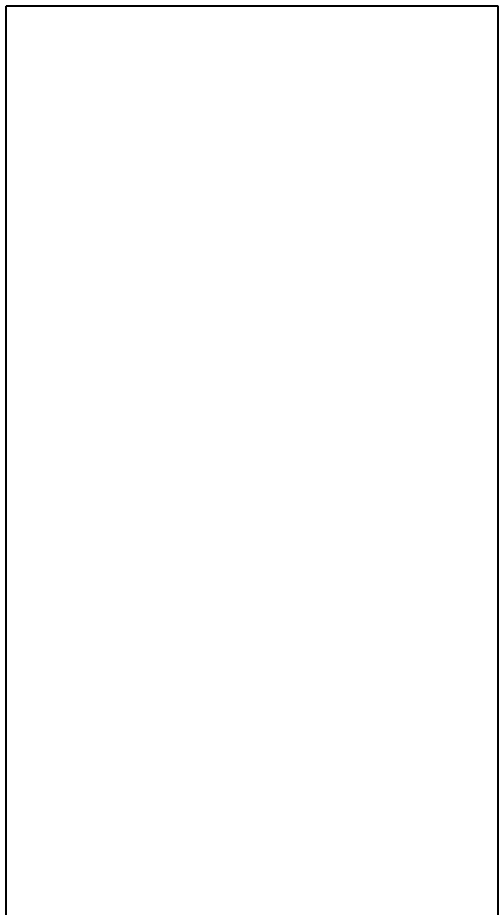
□ 次の二つの文章を読んで後の問いに答えなさい。□アの文章は吉野源三郎よしのげんざぶろう

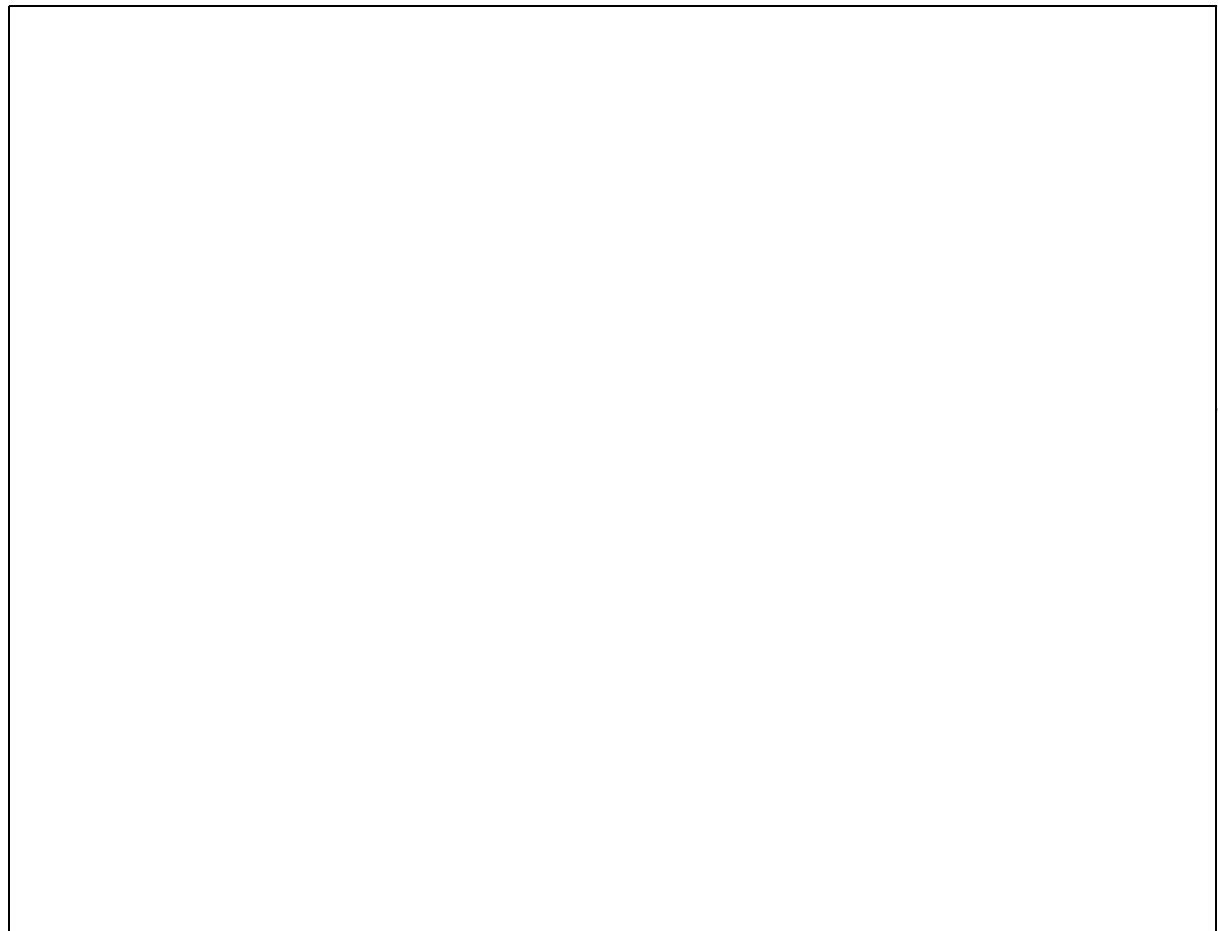
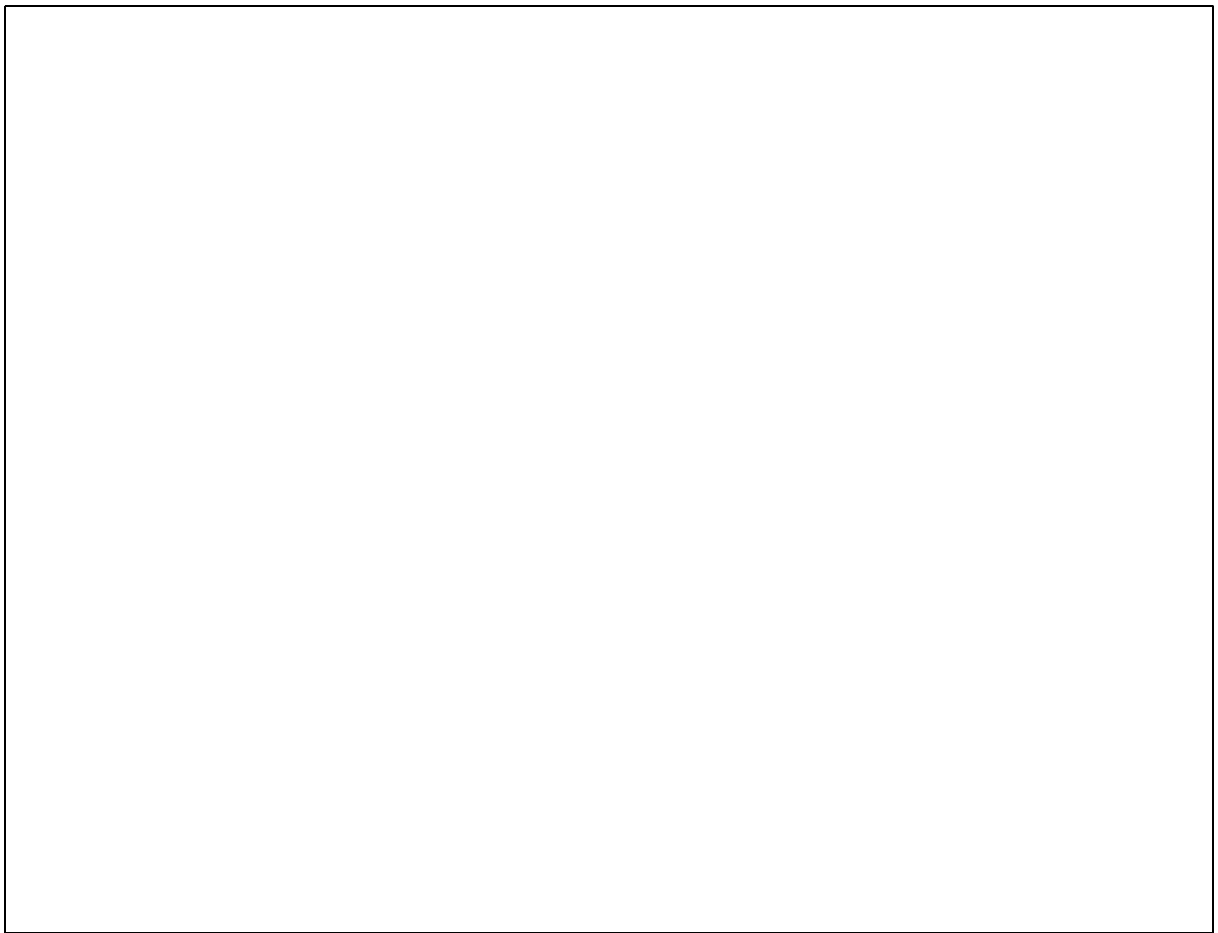
の「君たちはどう生きるか」の最後の部分、□Ｂの文章は、その本について池上彰いけがみあきひろが書いた「二〇〇分ふ名著 読書の学校 池上彰特別授業 君たちはどう生きるか」の一節です。

□Ａ



**B**





(一) 1 3 に入る語を次のア～オの中から、それぞれ一つ選び、

記号で答えなさい。

- ア なぜなら      イ そして      ウ では      エ しかし  
オ さらに

(二) 物語の最後にコペル君は、コペル君なりの答えを出します<sup>1</sup> とありますが、  
「コペル君」はどのような「答えを出し」ましたか。コペル君が出した  
答えとしてもっともあてはまるものを次のア～オの中から一つ選び、記  
号で答えなさい。

- ア はやくになくなった父のようなりつばな人間を目指して、一つ一ついい  
ことを積み重ねていきたい。  
イ ほんとうにいい人間になって、いい人間をひとり、さらにはそれ以上の  
ものをこの世の中に生み出したい。  
ウ 世の中が、すべての人がおたがいによい友たちであるような世の中にな  
っていくために役だつ人間になりたい。  
エ さまざまな分野について学び、さまざま知識をもったうえで、自分の  
専門分野を深く掘り下げていきたい。  
オ オンリーワンになるために、自分で深く考え、生き方を選んで他の人に  
負けない何かを手に入れたい。

(三) 次の一文が入る場所を、(ア)～(エ)から選び、記号で答えな  
さい。

みんな、生まれながらにオンリーワンなのです。

(四) 2 それ の指す内容を十字程度で答えなさい。

(五) 3 よく生きるには、努力が必要だとありますが、作者はどのような努  
力が必要と述べていますか。次のア～オの中から一つ選び、記号で答えな  
さい。

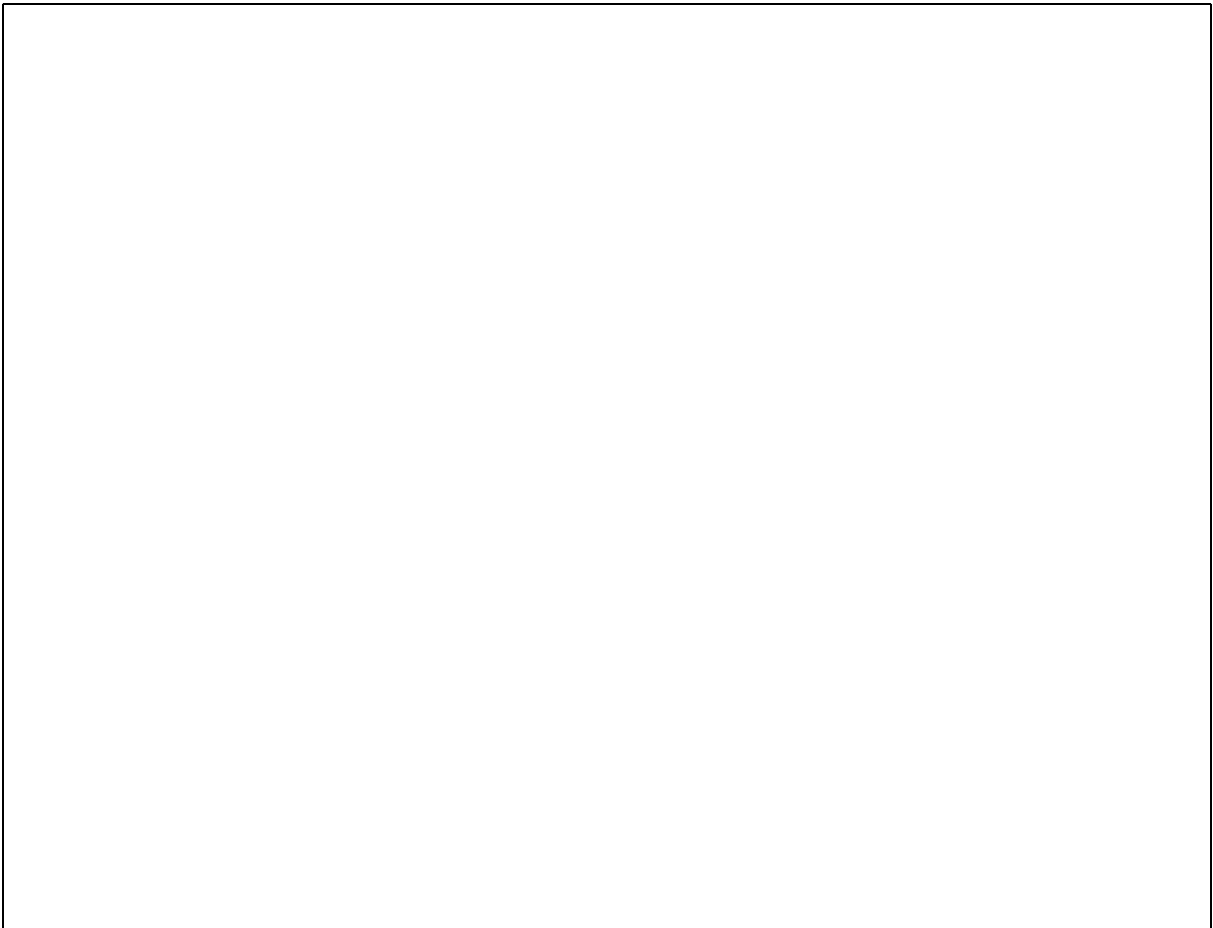
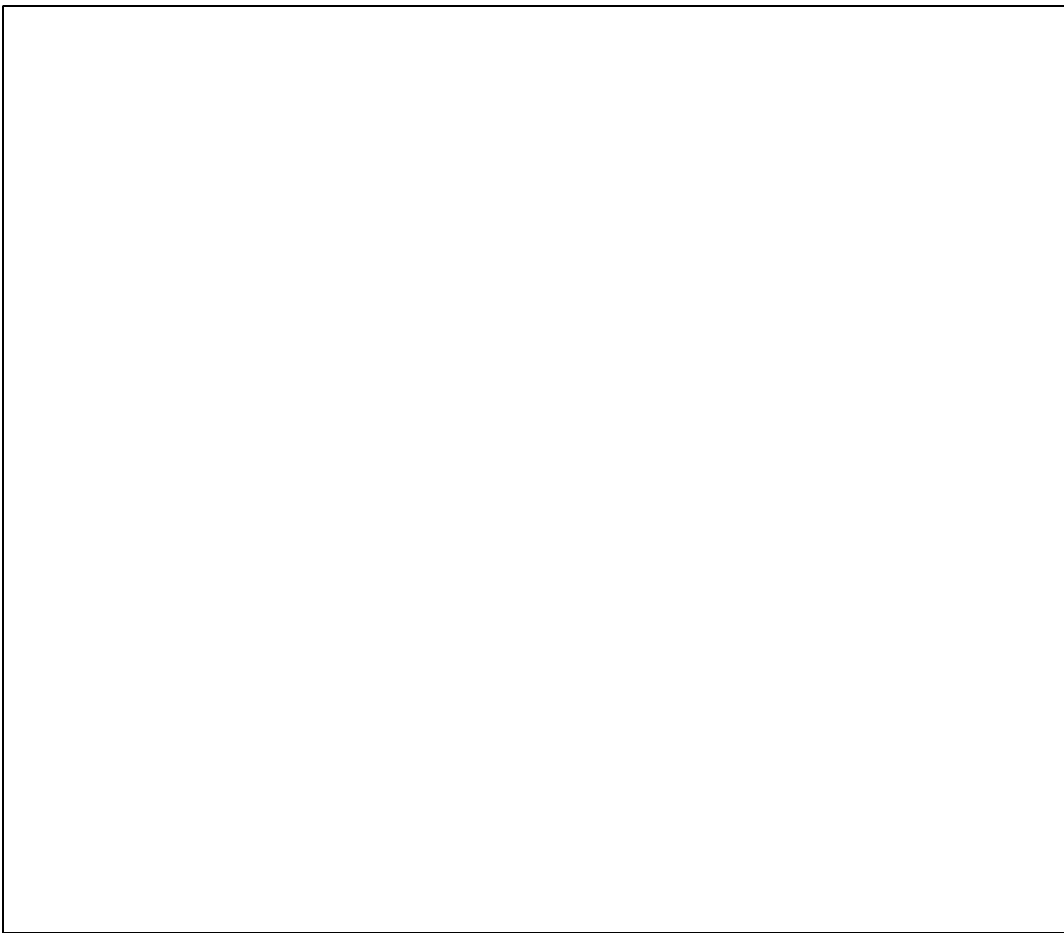
- ア 自分がこの世に存在していることに、一体どんな意味があるのだろうか  
と考え続ける努力。  
イ 物事を深く考え、一つの分野について、深く掘り下げて考え続ける努力。  
ウ 多くの人が選んでいる生き方に似たような生き方ができるようにする努  
力。  
エ いろいろなことに興味を持ち、幅広く勉強し、ものごとを自分で考える  
努力。  
オ 一つの場所で生きていこうとするのではなく、常に新しい場所を探し続  
ける努力。

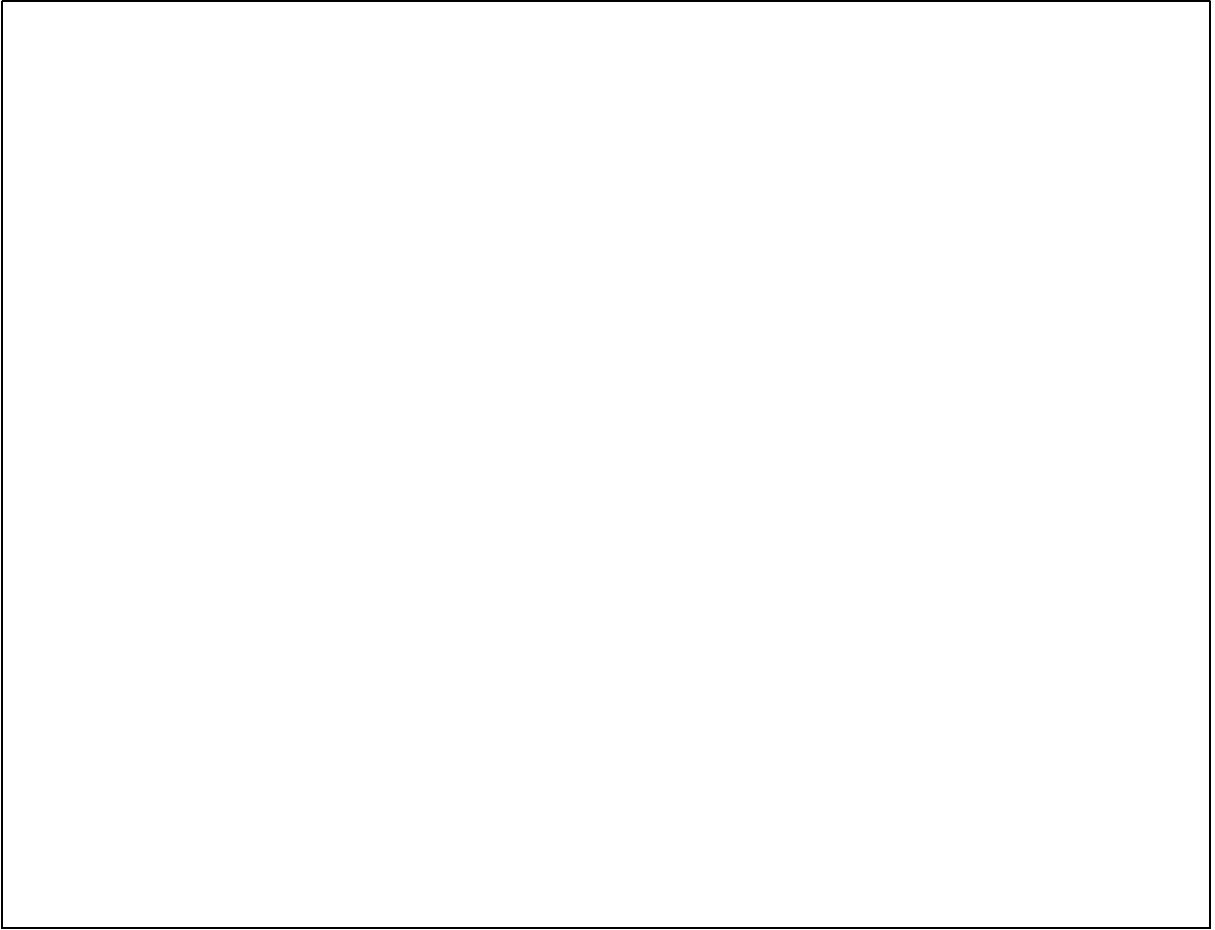
(六) Tの横の線を広げたり、太くしたりしている とあるが、

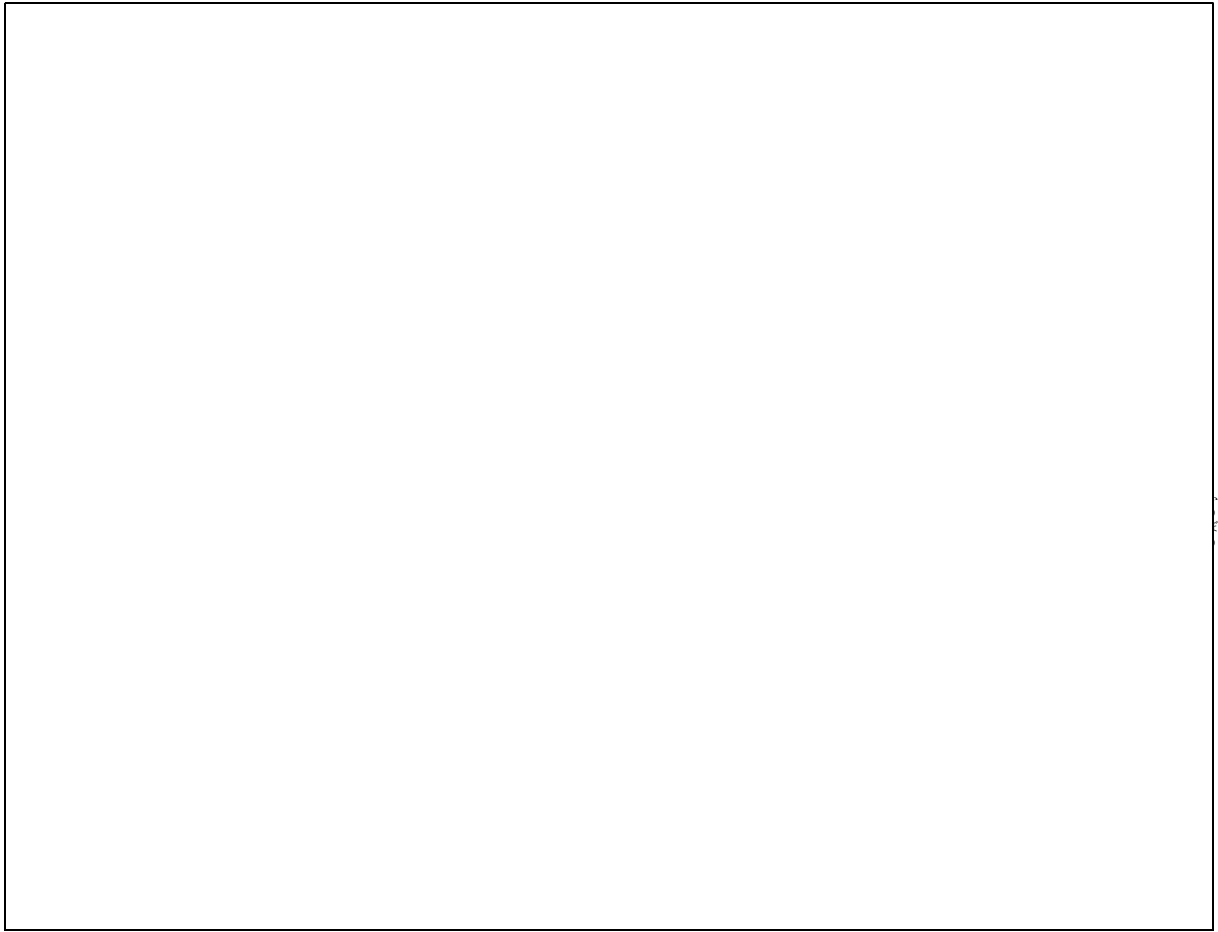
(1) 「Tの横線を広げたり、太く」するとは「どうする」ことをいうので  
すか。文中から十字以上十五字以内で抜き出して答えなさい。

(2) 「Tの横の線を広げたり、太くしたり」するために、筆者は「読書」  
をすすめています。筆者はどのような読書をする必要があると考え  
ていますか。答えなさい。

三 次の文章は、まはら三桃みつとの小説「白をつなぐ」の一節です。文章を讀んで後の問いに答えなさい。









(一) 思ったとたん、脚あしにいっそうの力がこもったとありますが、それはなぜですか。答えなさい。

(二) 自分の母親が、人をどんなふうに捉えているかが、少しわかったような気がしたとありますが、母親が人をどのようにとらえていると瞬太はわかったのですか。もつともあてはまるものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えなさい。

ア 相手と直接会っていると話して、その声の感じから相手の人柄を想像している。

イ 相手のことを周りの人がどう見ているかをなんとなく感じとって、相手をとらえている。

ウ 相手の行動や、言葉づかい、着ている服などから、相手の人柄を感じとっている。

エ 相手の持つ見えないものを全身の感覚を働かせて感じとって、相手をとらえている。

オ 前もって相手のことを調べた上で、相手と実際に会って受けた感覚をもとに相手をとらえている。

(三) 山野海人かいとが拾ってきた手紙は、自分のものかと思っただからだと思いますが、なぜ「自分のもの」と思ったのですか。答えなさい。

4  
〔四〕 向けられる方向は明らかに変化している。自分に向けられているのは瞬太の「わだかまり」についての部分です。どのような「わだかまり」がどのような「わだかまり」に変化したのか、説明しなさい。

5  
〔五〕 瞬太から母親への手紙が いつもおうえんありがとうございます。おかげで、ここまでつよくなれました。でも、これからはがんばります。いつまでもげんきで。 とすべてひらがなで表されているのはなぜですか。答えなさい。

〔六〕 この小説の題名「白をつなぐ」は、大会前日、熊沢監督が選手全員に「ともかくみんな、真つ白な心をつないでくれ」と話していることからきており、小説では各区間の選手の心が描かれています。この一区の瞬太の場面で描かれた「真つ白な心」とはどのようなものと考えられますか。答えなさい。

〔四〕 今回の〔二〕・〔三〕で出題された文章に共通するテーマは「どう生きるか」です。「どう生きていきたいか」について、あなた自身の考えを理由をふくめて、百五十文字以上二百字以内で書きなさい。